

業務部速報

No . 23

発行 14. 10. 1

JR東労組 業務部

申8号

E233系（編成H023）の即時運用停止と早期乗務復帰を求める

緊急申し入れ!! 提出!!

扱っていない、反対側のドアが開扉?!

根岸線 桜木町中線に到着した列車が所定客扱いを行っている際に、『ドア扱いスイッチを扱っていないにも関わらず』反対側のドアが開扉した事象が発生しました。列車は回送で、鎌倉車両センターにて検査を受けました。

■発生日：2014年9月11日 11時24分頃

■発生場所：根岸線 桜木町駅中線

■当該車両：横浜線 1018K （E233系 H023）

車両が異常なして、運転士への責任転嫁!!

車両は検査にて「TEMSデータにより1号車車掌スイッチからドア開指令が出力されているのは確認できたが、原因は特定できない」としています。しかし、当該列車運転士は、事情聴取され長期日勤勤務を指定されています。運転士の証言を信じない行為は許されません!

【申し入れ項目】

1. 9月11日、根岸線桜木町駅中線で反対側のドアが開扉した事象について、E233系（編成H023）のデータを明らかにするとともに、再発防止に向け徹底した原因究明を行うこと。
2. 原因が特定できるまでE233系（編成H023）の運用を停止すること。
3. 当該運転士を早期乗務復帰させること。

**システムの問題を、人間の責任へ転嫁することなく
真の原因究明を求めています!**